

研究交流クラブ第200回定例会

【主催】
(公財) 科学技術交流財団
(公財) 日比科学技術振興財団
【後援】
名古屋大学協力会



ますます広がる超高感度磁気センサの先進応用技術

基調講演 『超伝導を利用した超高感度

磁気センサ応用システム』

九州大学 システム情報科学研究院

超伝導センター 教授 圓福 敬二 氏

講演 『フラックスゲート磁気センサを用いた

金属異物検査装置の開発』

食品包装用等工業用フィルム、車載電池セパレーター用金属異物検査装置

豊橋技術科学大学 副学長・教授 田中 三郎 氏

グラフィテック株式会社 顧問 鈴木 周一 氏

※平成 29 ～ 30 年度 共同研究推進事業 成果発表会

2019.10.17 Thu

日時 令和元年 10 月 17 日(木) 14:00~

会場 KKR ホテル名古屋 3 階 芙蓉の間
(名古屋市中区三の丸 1-5-1)

定員 100 名 (定員になり次第締切ります)

問合せ (公財) 科学技術交流財団
☎0561-76-8325

「ますます広がる超高感度磁気センサの先進応用技術」

SQUID (Superconducting QUantum Interference Device) と呼ばれる超伝導を活用した超高感度磁気センサは、近年様々な分野への応用展開が考えられ注目を浴びています。たとえば、食品や材料の非破壊検査、医療・バイオ分野では、磁気マーカーを用いた疾患診断や治療などに既に応用され、今後、地下資源探査など新規ビジネスの可能性をも秘めています。本講演では、JST (科学技術振興機構) 研究成果展開事業「戦略的イノベーション創出推進プログラム」(S-イノベ) の研究開発で取上げられた SQUID によるセンシングシステム事例をご紹介しますその可能性を探るとともに、科学技術交流財団で平成 29~30 年度に実施した共同研究推進事業の成果として、「フラックスゲート磁気センサを用いた金属異物検査装置の開発」について報告します。

皆様のご参加をお待ちしております

プログラム

14:00 ~ 14:05	開催挨拶
14:05 ~ 15:15	基調講演: 「超伝導を利用した超高感度磁気センサ応用システム」 九州大学 システム情報科学研究所 超伝導センター 教授 圓福 敬二 氏
15:15 ~ 15:30	休憩
15:30 ~ 16:50	講演: 「フラックスゲート磁気センサを用いた金属異物検査装置の開発」 ~食品包装用等工業用フィルム、車載電池セパレータ用金属異物検査装置~ 豊橋技術科学大学 副学長・教授 田中 三郎 氏 グラフィック株式会社 顧問 鈴木 周一 氏
17:15 ~ 18:00	交流会 (ライトパーティー)

- 日時** 令和元年 10 月 17 日 (木) 14:00~
- 会場** KKRホテル名古屋 3階 芙蓉の間
(名古屋市中区三の丸 1-5-1)
- 【交通のご案内】 ● 地下鉄鶴舞線「丸の内」下車①出口 徒歩 8分
桜通線「丸の内」下車③出口 徒歩 15分
名城線「市役所」下車⑥出口 徒歩 12分
●市バス 名古屋駅 8 番乗場より「外堀通(西)」下車徒歩 8分
- 申込み** 10月10日(木)までに 当財団ホームページ
または下欄「参加申込書」にてお申し込みください。
http://www.astf.or.jp/astf/club/teirei_200.html
- 参加費** 無料 (交流会については、研究交流クラブ会員以外の方は
2,000 円の参加費が必要です。)



■ 参加申込書 ■

Fax:0561-21-1651/ Email:research@astf.or.jp

公益財団法人科学技術交流財団(丹羽) 行
研究交流クラブ 第 200 回定例会 (10 月 17 日)

勤務先		<input type="checkbox"/> 法人会員 A または B	<input type="checkbox"/> 特別会員
連絡先	Tel:	<input type="checkbox"/> 個人または学識会員	<input type="checkbox"/> 非会員
	e-mail:	(該当の <input type="checkbox"/> にチェックをお願いします)	

	所属部署	役職	氏名	交流会 (○をお付け下さい)
1				参加・不参加
2				参加・不参加

申込み欄が、足りない場合はコピーをお願いします。 参加証は発行致しませんので、当日会場受付まで直接お越し下さい